

令和7年度 事務事業評価シート（令和8年5月公表）

事務事業名	竹富町女性議会					
(事業概要)	多様な人材が議会・町政に関わる機会となり、なり手不足の克服、将来のまちづくりを担う主催者の育成を図る。					
事業類型	単・補助	単独事業		期間	令和7年度	
予算科目	1 款	1 項	1 目	1 細目	8 節	1 細節
(科目名称)	議会費	議会費	議会費	一般事務事業	旅費	費用弁償
予算科目	1 款	1 項	1 目	1 細目	10 節	3 細節
(科目名称)	議会費	議会費	議会費	一般事務事業	需要費	食糧費
担当所属	課名	議会事務局		係名	庶務係	

【目標指数と推移】

年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算額等の推移 (千円)	予算	- (-)	45,000 皆増	
	決算	- (-)	36,987 皆増	- (-)
補助率		旅費（航路実費、食糧費）		
目標		・地方議会に対する町民の関心を喚起する ・多様な人材の議会への参画を促進 ・町政への関心を深める契機とする		
目標 に対する 達成度	女性議員参加人数 目標値：9名	—	8名	—
	各地区から参加 目標値：8地区	—	5地区	—
	内部評価	—	現職議員の一般質問の内容とは異なり、生活に根差した質問があった	—
	外部評価	—	他議会から当取り組みについて視察の申し入れがあった	—

【事業評価】

評価項目				
評価内容	評価基準	評価		
目的・妥当性	1. この事務事業の目的が明確でありますか。 竹富町の男女（選挙権をもつ25歳以上）比は男5割女5割であるが、竹富町議員の男女割合は男8割女2割である。「女性」にシッパること女性参画を促すことができる。	A. 目的が明確で、妥当性がある B. 見直しが必要である C. 不明瞭で妥当性がない	A	
	2. 行政（議会）が関与すべき事務事業ですか。町民や民間事業者や地域、関係団体によって対応できませんか。 当取りくみは、議会を通して地方議会に関心を喚起し、町政への関心を深めるきっかけとなることを目的としているため町長部局との連携が必要である。	A. 公的に担う必要がある B. 公民ですみ分けする余地がある C. 民間で実施すべきである	A	
	3. 目的が町政等の状況変化に応じて、その役割を果たしていますか。 女性人口が都市では社会増加、地方では自然減少、社会減少になっている現状なかで、女性が活躍しやすい環境の後押し役割を担うことができる	A. 当初の目的を果たしている B. 目的の見直しが必要である C. 目的を果たしていない	A	
効率性・公平性	4. 事業の成果実績は、目標値に比べてどのような達成度でしたか。 女性議員のみなさんは町政の課題を事前に学んで一般質問を行うなど関心を深めるきっかけになったと資する。年代も職業も幅広く参画できている。	A. 成果をあげている B. 停滞している C. 成果が出ていない	A	
	5. 他の事業を実施することで、本事業の同様な成果をあげることができませんか。 多様な人材の議会参画をさらに促進するため対象者の幅を広げた「議会模擬体験」を開催し主催者の育成を図ることができる。 議会側の情報を周知することによって、より広く深めることができる。	A. できない B. 検討する余地がある C. できる	C	
	6. 公費負担の公平性・透明性が確保されていますか。 平日の開催ということもあり、お仕事を休んで参加される方もおり本町旅費規程を充当し雑費含む費用で負担を減らす。 模擬議会でも議論と提言が公表され検討されるなど公平性・透明性がある。	A. 確保されている B. 見直す余地がある C. 見直しが必要である	A	

【総合評価（課題・改善点等）】

総合評価	女性議会は16年ぶりの開催ということもあり高い注目を集めました。YouTubeの視聴者数を見ても議会や町政に対して、多くの方に関心を寄せていただいたきっかけになったと考えます。日常生活の中にある課題について一問一答方式で執行部と活発な意見を交わすことで、町政へ参画を促進できたのではないのでしょうか。 多様な人材の議会参画をさらに促進するため模擬体験を開催し、より身近に議会を感じてほしいと考えています。
------	---